

## 第22回日本蘭亭会書法交流特別展の開催に向けて

この度、栃木県総合文化センターにおいて、第22回日本蘭亭会書法交流特別展が盛大に開催されましたことに対し、心よりお慶び申し上げます。

貴会の活動は、書道文化を通じた日中両国間の友好、交流の架け橋として誠に意義深いものであり、新型コロナウイルス感染拡大により芸術文化の活動が大きく制限される中、本県を会場に、数多くの逸品を揃えた展覧会を開催されましたことに深く敬意を表する次第であります。

貴会の今後益々の御発展と、会員、関係者の皆様の御健勝をお祈り申し上げましてお祝いの言葉といたします。

栃木県文化協会 会長 上野 憲示

# 日本蘭亭会だより

### 「ご挨拶」

新型コロナが少し落ち着きを見せる中、日本蘭亭会書法交流特別展が栃木県総合文化センターを会場として、盛大に開催できました事を、関係各位と共に慶びたいと思います。特に、12月14日の開幕式には栃木県文化協会、県書道連盟、下野新聞社等のご支援の中で、厳粛な中にも、素晴らしいテープカットで、多くの出席者に日本蘭亭会の姿を知って頂く事が出来ました。栃木県書道界の活性化にも大きく寄与出来たと感じました。特別展として、高崎書道会のご協力により金澤仲訓先生・高橋維周先生、加えて栃木県書道連盟の大浦星齋先生によるギャラリートークは、多くの参加者に有意義な時間を与えてくれました。今年8月に第22回西安展が開催予定になっております。今回巡回展として、初めて栃木県にて開催出来た事は、次へのステップに繋がると思います。日本蘭亭会事務局の熱意ある尽力と、県文化協会、栃木県書道連盟、下野新聞社のご支援に感謝申し上げます。



関口鶴情会長

# 日本蘭亭会書法交流特別展



来賓による開幕式でのテープカット



栃木県総合文化センター



出品者同士の作品紹介や写真撮影



関口鶴情会長による故栗原蘆水先生の作品解説

